

東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻  
河川/流域環境研究室 数理水害科学研究グループ(澤田グループ)  
特任研究員または特任助教 募集のお知らせ

- 職名及び人数： 特任研究員または特任助教（特定有期雇用教職員） 1名
- 契約期間： 2026年8月1日以降のできるだけ早い時期～2027年3月31日  
着任日は応相談。ただし遅くとも2026年10月1日まで。
- 更新の有無： 更新する場合があります。  
更新する場合は1年ごとに行うが、更新回数は2回、在職できる期間は2029年3月31日を限度とし、以後更新しない。  
更新は、従事している業務の進捗状況、勤務成績、勤務態度、健康状況、予算の状況、契約期間満了時の業務量等を考慮のうえ判断する。
- 試用期間： 採用された日から14日間。
- 就業場所： 東京大学本郷キャンパス（東京都文京区本郷7-3-1）  
最寄駅：地下鉄千代田線 根津駅 徒歩12分  
南北線 東大前駅 徒歩10分  
丸の内線 本郷三丁目駅 徒歩15分  
変更の範囲：  
（特任研究員の場合）原則同一部局内  
（特任助教の場合）本学の指定する場所（配置換又は出向を意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
- 所属： 社会基盤学専攻 河川/流域環境研究室  
数理水害科学研究グループ(澤田グループ)  
<https://sites.google.com/view/sawadaresearchgroup/home>  
※業務の都合により変更することがある。
- 業務内容： 気象学・気候学における広い意味での予測問題と制御問題に取り組む。予測問題においては、物理学に根ざした解釈可能なプロセスモデルとデータ駆動型の手法を組み合わせた高性能な予測手法を探索する。社会的意思決定の支援において重要な予測の不確実性の定量化も重点課題である。制御問題においては、地球科学における制御を広い概念としてとらえ、台風のような顕著現象への介入から気候臨界点を避ける排出量削減のデザインまでを含む数理最適化問題に取り組む。もちろん上記すべての課題に一度に取り組むわけではないが、超大自由度カオス系を扱う地球科学における上記の予測と制御の問題を統一的に扱えるような数理的な手法の探索がもっとも重要な業務となる。  
  
※特任助教として採用される場合は、上記の研究内容に関係する範囲で、学生の研究指導が業務に含まれる。  
  
変更の範囲：  
（特任研究員の場合）配置換、兼務及び出向を命じることがある。  
（特任助教の場合）配置換、兼務及び出向を命じることがある（意に反して命じられることは原則ない。詳細は東京大学教員の就業に関する規程第4条による。）
- 就業日・就業時間： 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分・週5日勤務したものとみなされる。
- 休日： 土日、祝日法に基づく休日、12月29日～1月3日は休日。
- 休暇： 年次有給休暇、特別休暇等（就業規則に基づき付与）
- 賃金等： 特任研究員として採用される場合：月額45万円  
特任助教として採用される場合：月額52万円  
年俸制を適用し、業績・成果手当を含める。  
  
資格、能力、経験等に応じて決定。  
通勤手当（当方で定める支給要件を満たした場合は、当方規定により算定した額を支給、最高55,000円/月）  
退職手当、賞与は無し。  
原則毎月17日支給。
- 加入保険： 文部科学省共済組合、雇用保険に加入。
- 災害補償： 労働上の災害や通勤時の災害については、労働者災害補償保険法および東京大学教職員法定外災害補償規程により補償。
- 応募資格： 博士の学位を有すること。または着任日までに取得見込みであること。  
下記に示すキーワードのいずれかに広い意味で関連する研究業績を有すること。  
キーワード：地球システムモデリング、データ同化、不確実性定量化、モデル予測制御、数理最適化、力学系理論
- 応募書類： ① 東京大学統一履歴書（以下のURLからダウンロードし、作成すること。）  
[（ https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html ）](https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html)  
② Curriculum Vitae（経歴、論文リスト、研究発表リスト、外部資金獲得経験、を盛り込むこと。）  
③ これまでの研究の概要と今後の抱負に関するエッセイ（A4で3枚以内）  
④ 所見を伺える方1名の氏名とメールアドレス
- 応募方法： 上記書類の電子ファイルを下記「書類送付先」のメールアドレスまで送付すること。  
メールの件名は「社会基盤学専攻河川/流域環境研究室 特任研究員/特任助教 応募書類在中」とすること。  
※2～3日以内に当方から受信確認メールが届かない場合はお問い合わせ下さい。
- 応募締切： 2026年5月15日（金）必着  
ただし、適任者が見つかり次第締切ります。  
書類選考の後、面接試験受験の可否を連絡します。
- 書類送付先： 〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1  
東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻河川/流域環境研究室  
担当：澤田 洋平 yoheisawada@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
- 募集者名称： 国立大学法人東京大学
- 受動喫煙防止措置の状況： 敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり）
- 留意事項： 採用時点で、外国法人、外国政府等と個人として契約している場合や、外国政府等から金銭その他の重大な利益を得ている場合、外為法の定めにより、一定の技術の共有が制限され、結果として本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性がある。このような場合、当該契約・利益については、職務に必要な技術の共有に支障のない範囲に留める必要がある。
- その他： 応募書類は本応募の用途に限り使用し、個人情報とは正当な理由なく第三者への開示、譲渡及び貸与することは一切ありません。  
応募書類の返却はいたしません。  
勤務条件の詳細は、東京大学特定有期雇用教職員就業規則等をご覧ください。  
[（ https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki\\_int/kisoku\\_mokujii.html ）](https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/kisoku_mokujii.html)  
東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。